

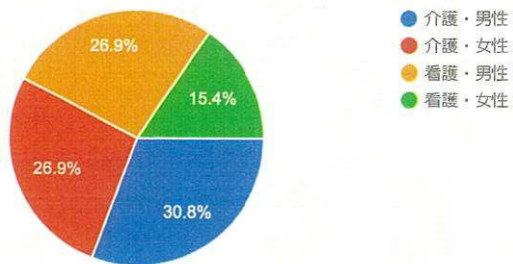
定期巡回・自己評価

26 件の回答

分析を公開

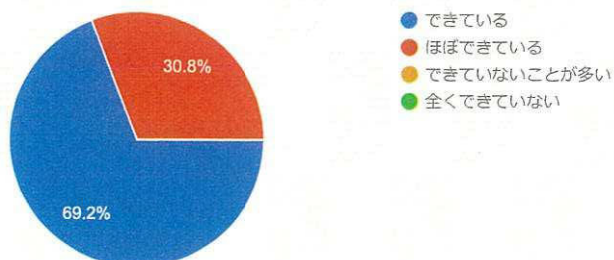
属性をお答えください。

26 件の回答



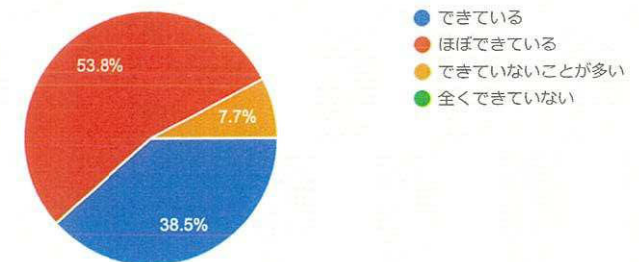
当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている

26 件の回答



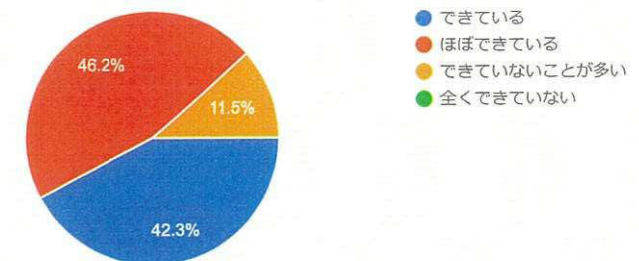
管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している。

26 件の回答



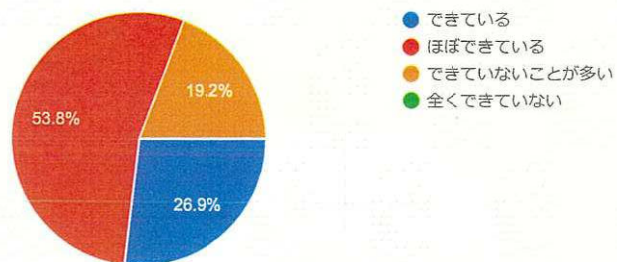
運営者は、専門技術（アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など）の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している。

26 件の回答



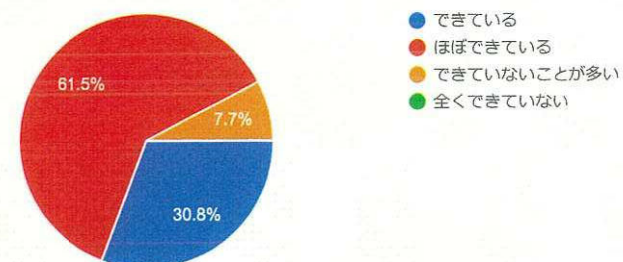
管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している。

26 件の回答



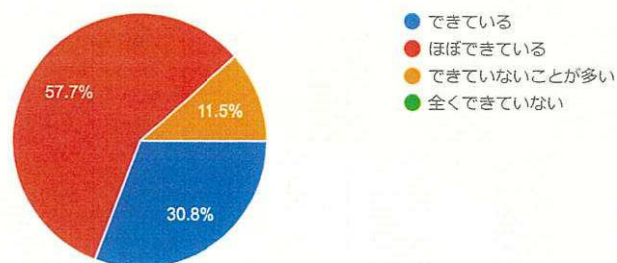
利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置（業務・シフトの工夫）を行っている。

26 件の回答



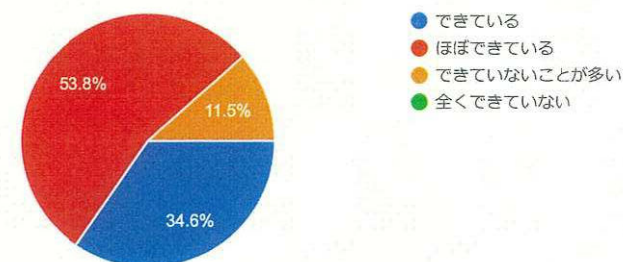
介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている。

26 件の回答



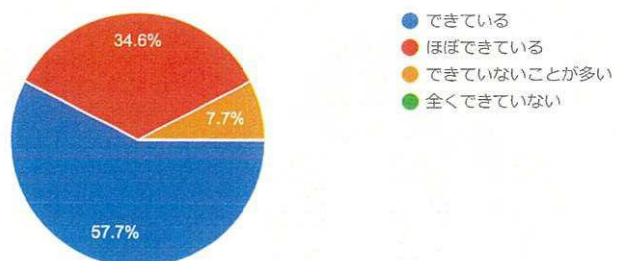
介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等（サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等）を、サービスの提供等に適切に反映させている。

26 件の回答



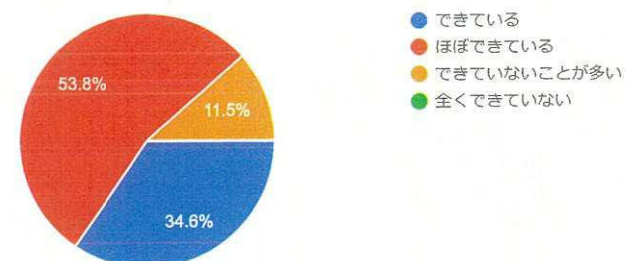
利用者等の状況について、（個人情報管理に配慮した上で）必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている。

26 件の回答



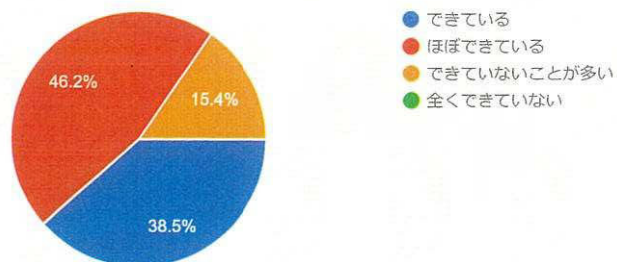
介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている。

26 件の回答



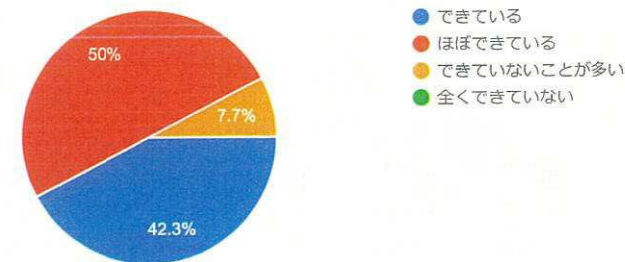
利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている。

26 件の回答



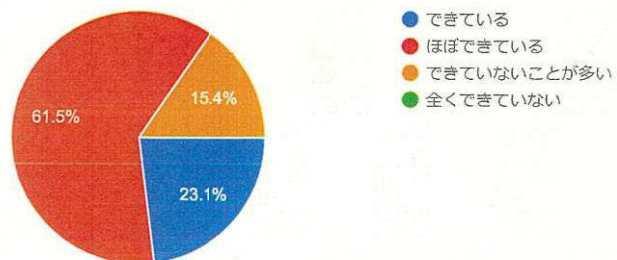
利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている。

26 件の回答



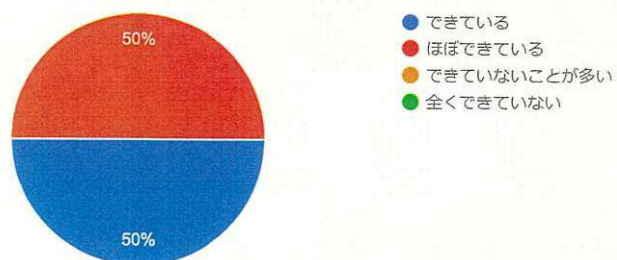
重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている。

26 件の回答



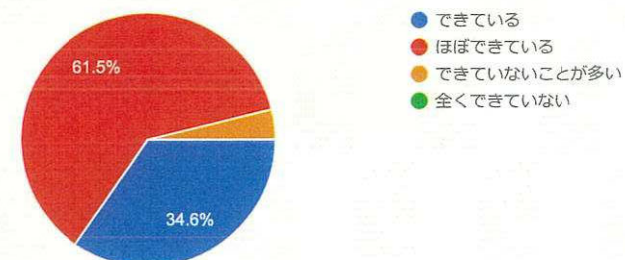
計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている。

26 件の回答



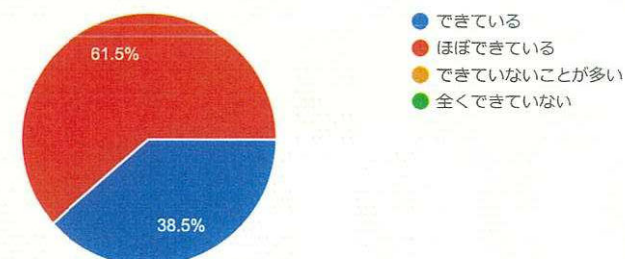
サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている。

26 件の回答



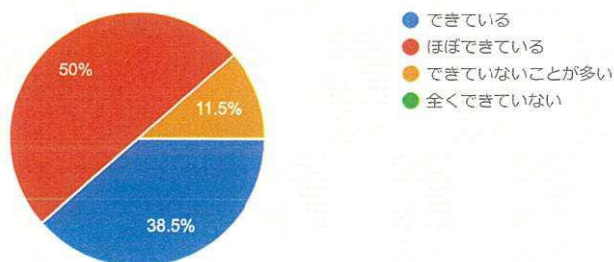
より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている。

26 件の回答



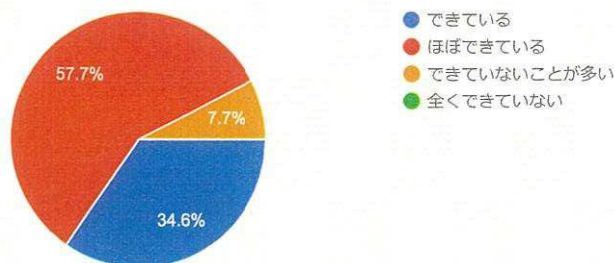
看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている。

26 件の回答



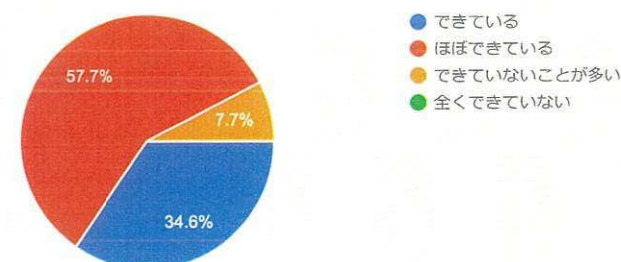
サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている。

26 件の回答



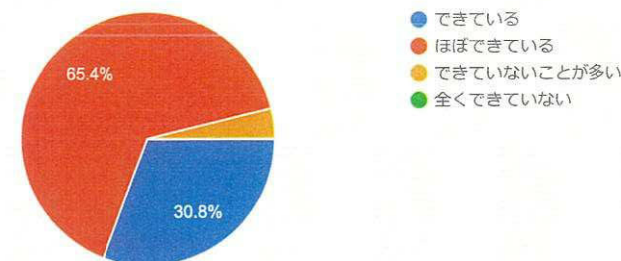
作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている。

26 件の回答



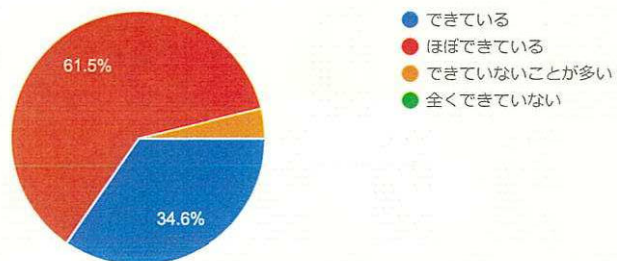
利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている。

26 件の回答



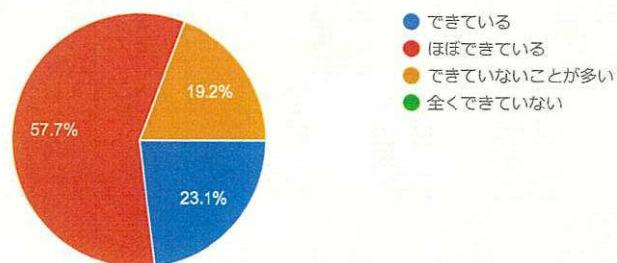
ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている。

26 件の回答



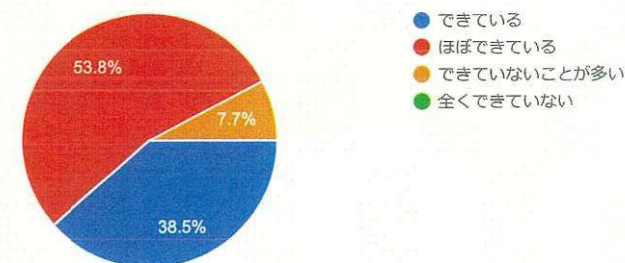
計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案（地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む）が行われている。

26 件の回答



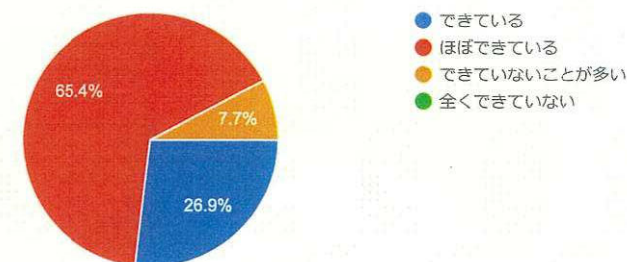
サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている。

26 件の回答



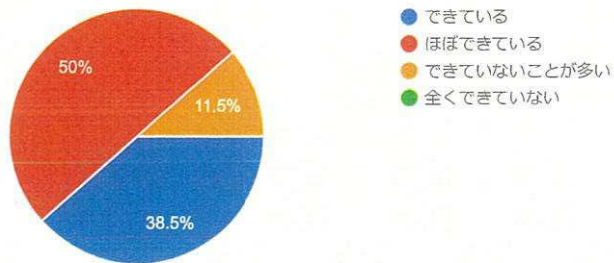
利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート（保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む）について、必要に応じて多職種による検討が行われている。

26 件の回答



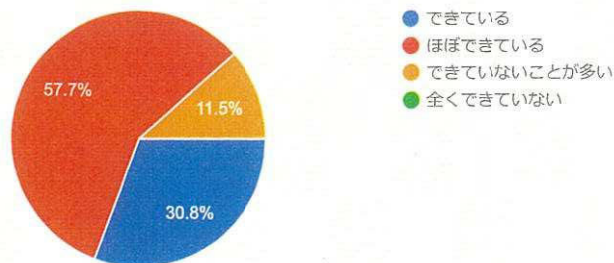
病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために、必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている。

26 件の回答



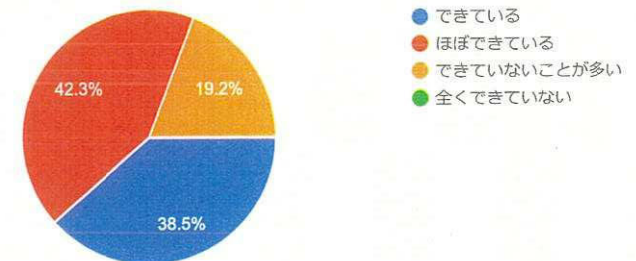
地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている。

26 件の回答



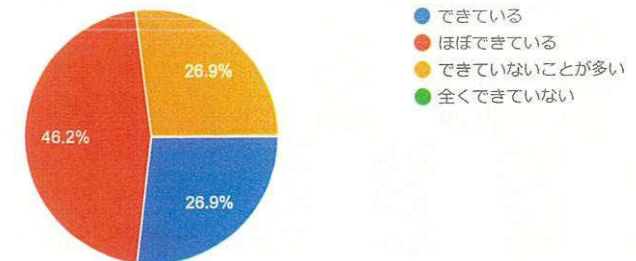
介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている。

26 件の回答



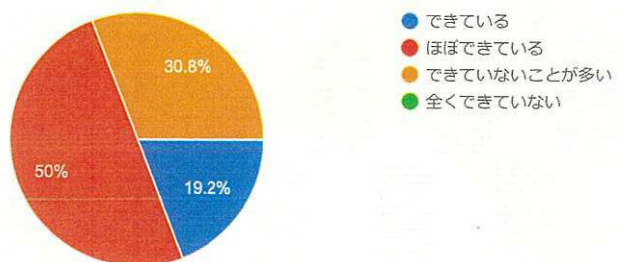
当該サービスの概要や効果等についての、地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている。

26 件の回答



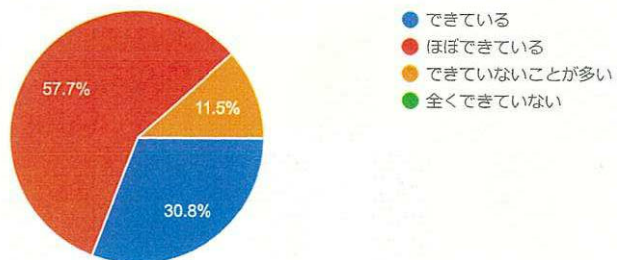
行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している。

26 件の回答



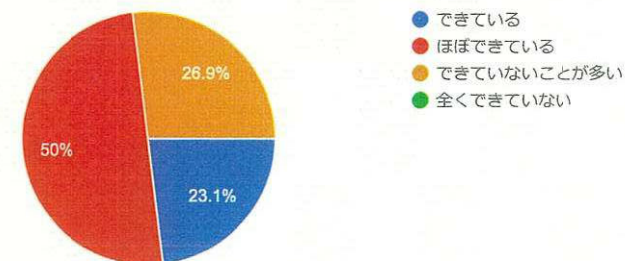
サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている。

26 件の回答



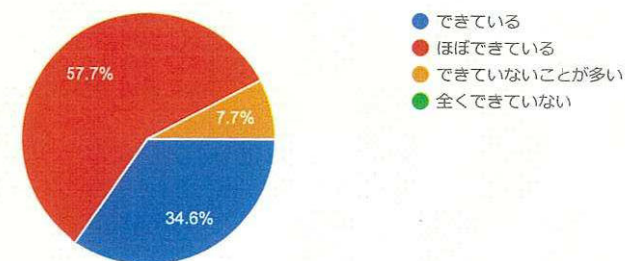
当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等（保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等）が行われている。

26 件の回答



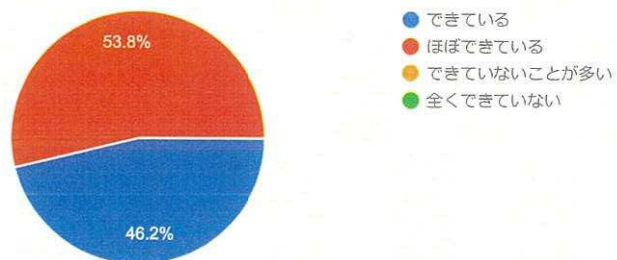
サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている。

26 件の回答



サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている。

26 件の回答



このコンテンツは Google が作成または承認したものではありません。 [手続等の報告・利用規約・プライバシーポリシー](#)

Google フォーム